

平成29年第1回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

| 発言 順位 | 議席 番号 | 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 要 旨 |
|----------|----------|---------|---|--|
| 1 | 3 | 小 林 啓 子 | <p>1 高次脳機能障害について</p> <p>2 「幸手市デマンド交通」について</p> | <p>(1) 幸手市においては現在、高次脳機能障害について、どのような支援が行われているのかを伺う。</p> <p>(2) 市民に対してどのような周知がされているのかを伺う。</p> <p>(3) 今後、認知症サポーター講座等に高次脳機能障害も含めていくことが必要と考えるが、幸手市としての考えを伺う。</p> <p>(4) 幸手市高齢者福祉計画第6期介護保険事業計画が平成29年度まで策定されている。次期第7期の事業計画については、高次脳機能障害を含めて策定していくことが必要と考える。幸手市としての考えを伺う。</p> <p>(1) 現在の、幸手市デマンド交通利用者登録者数の年齢別人数を伺う。</p> <p>(2) 曜日別利用者数を伺う。</p> <p>(3) 目的地別利用状況を伺う。</p> <p>(4) 幸手市としてどのように評価しているのかを伺う。</p> <p>(5) 市民からどのような意見、要望が出されているのかを伺う。</p> |

| | | | | |
|---|---|---------|---|--|
| | | | 3 高齢者運転事故防止について | <p>(6) 幸手市公共交通会議の組織体制を伺う。</p> <p>(7) 今後の検討課題を伺う。</p> <p>(1) 幸手市においては、高齢者の事故はここ数年何件あるのかを伺う。</p> <p>(2) 幸手市では、高齢者運転事故防止について、どのような周知を含め対策を行っているのかを伺う。</p> <p>(3) 高齢の運転免許自主返納者に対して、返納後の代替交通手段の確保が重要となる。幸手市としての考えを伺う。</p> |
| 2 | 7 | 宮 杉 勝 男 | 1 主な市内行政施設駐車場について 2 市役所入口の右折解除について | <p>(1) 各施設の利用人員と駐車場数の比較について伺う。</p> <p>(2) 駐車場を作ってほしい又は増やしてほしいとの要望があるか伺う。</p> <p>(3) 進捗していることがあるか伺う。</p> <p>(4) 今後の見通しについて伺う。</p> <p>(1) 解除要望についての対応を伺う。</p> <p>(2) 計画道路との関係を伺う。</p> <p>(3) 今後の見通しについて伺う。</p> |

| | | | | |
|---|----|---------|--|--|
| 3 | 5 | 本 田 謡 子 | <p>1 緊急時における子どものあずかり場所について</p> <p>2 幸手の子ども神輿について</p> <p>3 コンビニ設置されたAEDのその後について</p> | <p>(1) 小学生くらいまでの子どもを持つ親が、諸事情により緊急で短期間に不在となり、子どもの面倒をみる大人がまわりにいない場合、行政としてどう対応するのか伺う。</p> <p>(1) 現在、幸手にある子ども神輿はどのくらいあるのか伺う。</p> <p>(2) それぞれの子ども神輿の保管状況と、問題点などがあれば伺う。</p> <p>(3) 新しく設置される郷土資料室には、幸手の子ども神輿が一堂に展示することが可能か伺う。</p> <p>(4) 少子化という現状における幸手の子ども神輿の展望について伺う。</p> <p>(1) 現状を伺う。</p> <p>(2) その後の施策を伺う。</p> |
| 4 | 10 | 中 村 孝 子 | 1 スクールガードについて | <p>生徒の登下校時に、スクールガードの方々が立哨を行なってくれている。このことにつき伺う。</p> <p>(1) 発足の経緯。</p> <p>(2) スクールガードの人数。</p> <p>(3) 装備品の支給はどこから。</p> <p>(4) スクールガードについての研修会等はあるのか。</p> |

| | | | | |
|---|----|------|------------------------------------|--|
| | | | 2 公共施設等総合管理計画について | <p>(5) 傷害保険はかかっているのか。</p> <p>(6) スクールガードに対応する部署はどこか。</p> <p>昨年12月に素案が示された建築物系施設について伺う。</p> <p>(1) 築30年以上が64.5%であるが、建替目安60年以上の施設はどれ程か。</p> <p>(2) 積み残し施設は更新、大規模修繕、それぞれどれ程あるのか。</p> <p>(3) 実施計画はいつ頃出るのか。</p> |
| 5 | 12 | 青木章 | 1 健康ポイントについて 2 障がい者就労支援について | <p>(1) 元気で百歳に対する対応について伺う。</p> <p>(2) 健康ポイント導入について伺う。</p> <p>(1) 養護学校に通う児童・生徒数について伺う。</p> <p>(2) 就労支援事業所に通所している人数について伺う。 (市内・市外別に)</p> |
| 6 | 9 | 小林順一 | 1 災害救援の迅速化について | <p>(1) 27年9月から災害救援対策が変化したのかを伺う。</p> <p>(2) 幸手市の災害時救援に対しての課題は解決したのか伺う。</p> <p>(3) 市内の各学校の屋上にヘリサインの設置を提案をしたが進捗状況を伺う。</p> |

| | | | | |
|---|----|------|--|---|
| | | | 2 空き家対策について | <p>(1) 28年6月現在の空き家の実態が329件から現在までの増減を伺う。</p> <p>(2) 空き家管理をシルバー人材センターと協定締結の進捗状況を伺う。</p> <p>(3) 政府が進めている住宅セーフティネット制度（空き家活用）に対して、市の所見を伺う。</p> |
| 7 | 15 | 大平泰二 | <p>1 公職選挙法について</p> <p>2 市税の差押禁止</p> <p>3 平成24・25・26・27年の市長車借上げ内容</p> | <p>(1) 「北1丁目3区自治会館」建設に関する寄附に、「議員の妻名義で50万円の寄附」との報告がある。このことは、「いかなる名義をもっても寄附は禁止」と定めた公職選挙法違反ではないか、選挙管理委員会の見解を求める。</p> <p>(1) 平成25・26・27年度の給料・退職金・年金の差押禁止額を上回る徴収額とその件数について報告を求める。</p> <p>(2) 差押禁止額以上の徴収を行う場合の納税者に対する市の説明について。</p> <p>(1) 運用についてどのような規定がされているか。</p> <p>(2) 借上げ車の待機時間と公・私の区別及び運転日誌の有無について。</p> <p>(3) タクシー料金の請求額と公・私の区別証明について。</p> |

| | | | |
|--|--|-------------|--|
| | | 4 水害対策 | (1) 中5丁目周辺と通称「ワンワン公園」付近の水害の原因把握とその対策。 |
| | | 5 民間橋上駅舎建設費 | (2) 外水が水害を引き起こす排水路の現状とその対策。 (1) 平成29・30年度の建設費の総額と工事工程表について。 (2) 平成24年度では建設費23億577万1千円であったものが平成26年度には債務負担が28億4500万円に変更したが、その協議内容と、変更項目の比較は具体的にされたか。 (3) 建設費の㎡単価に対する重量単価の検討がされていない問題について。 (4) 現在の建設計画仕様でも、建設費は当初の23億円577万1千円(平成28年度)程度で間に合うとの試算について。 |
| | | 6 財政の健全化 | (1) 「財政健全化計画」をたてた平成19年度の教訓は平成29年度以降の予算編成にどのように反映させる方針か。 (2) 人口及び納税者の減少対策とその目標値(平成29年度から平成33年度まで)。 (3) 各年の市税予想額(平成29年度から平成33年度まで)。 (4) 今後の臨時財政対策債の発行額と償還額(平成29年度から平成39年度まで)。 |

| | | | | |
|---|---|------|---|--|
| 8 | 6 | 松田雅代 | <p>1 計画的行政運営で実現する「幸手市に住みたくなるような魅力あるまちづくり」について</p> | <p>(1) 第5次幸手市総合振興計画（H26年度～H30年度）の進行管理の現況と具体的成果、今後の取り組み、成果の達成見込みを伺う。</p> <p>【安心安全・環境分野】</p> <p>①1-1 幸手市地球温暖化対策実行計画に基づく地球温暖化対策の推進</p> <p>②1-2 一人あたりの一日の家庭ごみ排出量削減 709.4g ⇒ 700g 事業ごみの削減 2,306t ⇒ 2,200t 4R運動の推進と市民への啓発活動の推進</p> <p>③1-4 災害時要支援者名簿の充実</p> <p>【都市基盤分野】</p> <p>①3-1 市街地整備の在り方のコンパクトシティへの転換への対応</p> <p>②3-3 幸手駅東口周辺への商業、サービス、居住など複合的機能の誘致</p> <p>【産業分野】</p> <p>①5-3 中心市街地の人口 6,941人⇒6,950人</p> <p>③5-4 コミュニティビジネスの支援</p> <p>【市民活動・人権分野】</p> <p>①6-1 地域の新たな担い手として、退職を迎えた市民の地域活動などへの参加の推進</p> <p>(2) 本計画と「幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進行・成果管理の相関関係、庁内の協議体制を伺う。</p> <p>(3) 幸手市の究極の政策課題に人口問題がある。総合振興計画7-1に、「計画的な行政運営を行うことで、定住者が増加して人口減少率が穏やかになるようなまちをめざす」とあるが、定住者の増加をどう加速させていくのか。市長の覚悟を伺う。</p> |
|---|---|------|---|--|

| | | | |
|--|--|---|---|
| | | <p>2 今年度のデマンド交通の業務委託、運用の検証について</p> <p>3 内水改善対策の推進について</p> <p>4 変化する農業政策への対応について</p> | <p>(1) 現状の課題を伺う。</p> <p>(2) 今後の対策について伺う。</p> <p>(1) 近年の豪雨時に、大中落、中落、倉松川が越水して発生した水害の有無を伺う。</p> <p>(2) 内水常習地の内水発生原因の究明及び水路環境等に対する調査の進展について伺う。</p> <p>(3) 内水改善対策事業はどのような計画をもって実施されているのか伺う。</p> <p>(4) 現在、中5丁目地内の大中落内の浚渫工事が行われている。期する効果を伺う。</p> <p>(1) コメ補助金抜本見直しなど、新年度から専業農家を優先する農業の構造改革が予定されている。幸手市の対応を伺う。</p> <p>(2) 第5次幸手市総合振興計画後期基本計画の成果指標の達成見通しを伺う。 認定農業者数 17人 ⇒ 20人</p> <p>(3) 特別栽培米の出荷量の推移と幸手ブランド米のPR活動推進の現状を伺う。</p> |
|--|--|---|---|

| | | | | |
|---|---|---------|---------------------|---|
| | | | 5 志手橋の歴史的意義づけについて | <p>(4) 東京五輪の食材調達に調達基準が求められている。幸手市でも現在、GAP認証（食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる）に一部生産者が取り組まれているが、食材調達のチャンスを広げるために、市の今後の対応・支援策を伺う。</p> <p>(5) 果樹や野菜等の産地化へのチャレンジ、観光農園などに意欲を持つ生産者の発掘、育成、支援に戦略的に取り組むべきと考えるが、今後の農業戦略、農業振興策を伺う。</p> <p>(1) 志手橋は、幸手市のランドマークとして、また、街歩き愛好家からも日光街道幸手宿の入り口として認識される歴史的背景を持つ橋で、これまで、市民活動団体や県（杉戸県土事務所）を通じて欄干等の意匠復元の可能性が模索されてきた経緯がある。現在、埼玉県事業として倉松川改修が予定されているが、志手橋については幸手市として早急に歴史的意義づけ等を行っておく必要があると考えるが、市の考えを伺う。</p> |
| 9 | 4 | 小河原 浩 和 | 1 フィルムコミッションの設立について | <p>(1) 近年、映画やアニメのヒット作品に伴い、そのロケ地を巡ることなど、その地域の観光や経済に大きな影響を与える現象が起きている。当市でも、権現堂桜堤をはじめ自然や神社仏閣、古き良き建造物・町並み、きれいな田園風景などロケ地として、絶好の場所が多数あると思う。市内での映画やドラマなどの撮影をはじめとしたロケ地に関する様々な情報の提供や公共施設の使用などを支援する窓口業務を行い、映像を通して幸手市の多彩な情報や魅力を発信し、市を広くPRするために、フィルムコミッションを設立してはいかがか伺う。</p> |

| | | | | |
|----|----|------|--|--|
| 10 | 8 | 木村治夫 | 1 災害対策の充実について 2 観光の振興について | (1) 自主防災組織の育成・支援について伺う。 (2) 応急物資等の確保について伺う。 (3) 大規模災害時の応援体制について伺う。 (1) 観光施設・ルートの整備について伺う。 (2) 観光事業の充実・市民団体等の連携について伺う。 (3) 観光協会組織の充実と組織再編について伺う。 |
| 11 | 14 | 武藤壽男 | 1 惣新田菅島地内の農業振興地域第1種農用地の開発について 2 市の職員の職務姿勢について | (1) 幸手市開発行為等指導要綱、開発審査会、農業振興協議会、農業委員会の、過程でのそれぞれの果たした役割と法的整合性について伺う。 (2) 進入路、道路、用排水路等の公共施設の使用への影響と市の財産管理上の問題はないか伺う。 (3) どのような規模のどんな施設が建設されるのか伺う。 (1) 法令等の必要知識の取得研修の実際はどのように行われているか伺う。 (2) 市の財産、権利、利益を守ることはどんなことか伺う。 (3) 市民の権利を守るとはどんなことか伺う。 (4) ルール、法令等が必要となる理由について伺う。 |